

日本哲学会会員連絡（2016年春）

2016年4月1日

日本哲学会事務局

<目次>

- I 第68回総会及び第75回大会について
- II 会費について
- III 会費納入のお願いと会員資格の停止について
- IV 欧文誌創刊について
- V 公募論文について
- VI 林基金助成について
- VII その他

公募論文応募要領が変更となりました。論文投稿をご検討されている方は必ずご確認ください。

I 第68回総会及び第75回大会について

- ① 日本哲学会第75回大会は、2016年5月14日(土)、15日(日)の両日、京都大学吉田キャンパスにおいて開催されます。一般研究発表の他、「大会シンポジウム」「学協会シンポジウム」「男女共同参画・若手研究者支援ワークショップ」「公募ワークショップ」「インターナショナルセッション」を開催します。詳細は同封のプログラム・予稿集をご参照ください。なお、前日5月13日(金)18時からは「哲学教育ワークショップ」も開催されます。
- ② あわせて下記の通り第68回総会を開催いたします。会員のみなさまにはご出席いただきますようお願いいたします。

日時：5月14日(土) 13:15～14:00
場所：京都大学吉田キャンパス 百周年時計台記念館大ホール
- ③ 懇親会は5月14日(土)18時より文学部校舎 1講+2講で開催されます。会費は4000円で、**当日徴収**します。準備の都合がございますので、参加を希望される方は、なるべく早めに**学会ホームページのWebフォーム**からお申し込みくださいますよう、ご協力をお願いいたします。ベジタリアン、ハラールなどのフードプレファレンスのある方もWebフォームにてお知らせください。業者で対応できるものについては対応いたします。なお、発注の関係上4月25日までにご連絡をお願いします。
- ④ 今回も託児支援を実施します。大会期間中(5月13日～15日)の託児施設の一時利用に対して未就学児一人につき1日5,000円の支援を行いますので、支援を希望される方は学会ホームページのWebフォームからお申し込みください。

- ⑤ 発表等のレジュメは、発表者が用意した予定部数のみ配布いたします。事務局、開催校では追加印刷等は致しかねますので予めご了承ください。なお、発表レジュメについては、大会期間中限定でホームページにファイルをアップする予定です。詳細は後日ホームページでご案内しますのでご確認ください。

II 会費について

2016 年度会費をお納め下さい。今年度会費（6,000 円）を含めた請求額は封筒の宛名ラベルの左下に表示してあります。ただし 2014 年度より開始された会費減額制度の適用を希望される方は同封の別紙をご確認ください。なお、同封の別紙でご案内しておりますとおり、大会時に会費徴収受付は設置いたしませんので、同封の振込用紙を用いてお振り込みいただくか、インターネットバンキング等をご利用の場合は下記の口座までお振込ください。ご請求金額は 2016 年 2 月末の納入状況（会費年度は、3 月 1 日から翌年の 2 月末まで）に基づいております。行き違いの際はご容赦下さい。領収書は払込票または振込履歴の記録をもって代替させていただきたいと存じますが、必要な方は別途発行することも可能ですのでメールにてお申し出ください。

◆振込口座

ゆうちょ銀行 〇一九店 ゼロイチキョウ 口座名 日本哲学会（預金種目）当座預金
（口座番号） 0112651

振込人が特定できない場合がありますので、お振込の際は振込人氏名に続けて電話番号を必ず入力してください。（例：振込人氏名 テツガクタロウ 0358413739）

III 会費納入のお願いと会員資格の停止について

日本哲学会は会員の皆様の会費で運営しております。減額制度の実施、会員の減少等に伴い、日本哲学会の運営および財政は大変厳しくなっておりますので、会費は必ず納入くださいますようお願いいたします。5 年間会費未納の方は会員資格停止となります。会員資格を停止された方は論文の投稿や大会での研究発表はできません。機関誌が届かないことなどございましたら、事務局までお問い合わせください。会員資格の回復を希望される場合は事務局までお問い合わせください。

IV 欧文誌創刊について

日本哲学会では欧文誌 *Tetsugaku* を創刊することとなりました。2017 年 3 月の発行を予定しています。詳しくは日本哲学会ホームページをご覧ください。

V 公募論文について

欧文誌創刊に伴い、雑誌『哲学』の公募要領が改訂されました。論文を応募される方は、新しい公募要領に従って応募してください。

なお、主な変更点は以下の通りですので、ご注意ください。

(1)論文に使用する言語

- ・これまでの雑誌『哲学』には、日本語の論文のみが掲載されます。
- ・欧文（英語、フランス語、ドイツ語）の論文は、欧文誌 *Tetsugaku: International Journal of the Philosophical Association of Japan* に応募してください。欧文論文（欧文一般公募論文）の応募要領については、ホームページをご確認ください。

(2)受付期間

論文の応募に関して、これまでの随時受付から受付期間を設けることになりました。

日本語の論文は6月1日～30日です（審査結果は10月初旬までに通知します）。

欧文論文の受付期間は、2016年は8月1日～31日です（欧文の論文の受付期間は、2017年以後は日本語の論文と同じになる予定です）。

(3)執筆要領

応募する論文の形式・量についても、従来より規定が明確になりましたので、ご注意ください。

VI 林基金について

欧文誌創刊に伴い、5月の総会におきまして林基金の運営に関する改正を提案させていただく予定です。改正点は以下となります。

1. 運営方針

「一 使途全体について」に以下の項目を加える。

「(3) 本学会の発行する欧文誌に要する経費について本基金より支出できるものとする。」

2. 「日本哲学会林基金運営規定」の改正について（林基金委員会及び理事会で承認）

①第二条 「その目的を達成するため、以下の事業を行う。」に3として以下を加える

「3 本学会の発行する欧文誌の刊行経費補助」

②第四条 に以下を加える

「三 欧文誌の刊行については、編集委員会欧文誌部会が事業の実施にあたり、本基金の利用に関しては、林基金運営委員会及び日本哲学会理事会の承認を得るものとする。」

また、若手研究者研究助成の研究成果報告書につきましても形式変更を提案させていただく予定です。

VII その他

- ① 『哲学』67号(第75回大会シンポジウム、学協会シンポジウムの提題者論文掲載)、及び『日本哲学会第68回総会、第75回大会プログラム・予稿集』を同封いたします。
- ② 昨年度の新入会員および退会者の一覧を同封致します。尚、会員名簿は個人情報保護の観点から今年より配布しないこととなりました。
- ③ 住所等登録内容に変更のある方は随時メールにてご連絡ください。

nittetu@philosophy-japan.org

- ④ 日本哲学会事務局は2017年5月まで一橋大学に置かれています。事務局員は常駐していませんのでご連絡はメールにてお願いいたします。

〒186-8601 国立市中2-1 一橋大学社会学部社会思想共同研究室

- ⑤ 日本哲学会国際交流基金へのご寄付を随時承っております。

振込先 ゆうちょ銀行(店名) ○一八店 ゼロイチハチ

(名前) 日本哲学会国際交流基金

(預金種目) 普通預金

(口座番号) 8751303

2015年度新規入会者(35名)

氏名	所属機関名称
飯田 明日美	お茶の水女子大学大学院
飯塚一	京都大学
五十嵐涼介	京都大学文学研究科
岩井拓朗	東京大学大学院
岩内章太郎	早稲田大学国際コミュニケーション研究科博士後期課程
岩淵輝	明治大学情報コミュニケーション学部
上野大樹	一橋大学
大山真樹	中央大学大学院文学研究科哲学専攻
岡崎秀二郎	東京大学
小倉翔	一橋大学大学院社会学研究科
笠松和也	東京大学
加藤誠之	高知大学教育学部
加藤之敬	上智大学大学院哲学研究科哲学専攻博士後期課程
釜土詳二	法政大学大学院国際文化研究科国際文化専攻
清塚明朗	関東学院大学
下園勇磨	創価大学大学院文学研究科人文学専攻
庄子幸子	
白川晋太郎	京都大学大学院 文学研究科
菅崎香乃	筑波大学大学院人文社会科学部研究科
高屋敷直広	法政大学大学院
谷俊子	東海大学
田村歩	筑波大学大学院人文社会科学部研究科哲学・思想専攻
津田由美子	岡山大学大学院環境生命科学研究科
筒井晴香	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属「共生のための国際哲学研究センター(UTOP)」
戸澤幸作	慶應義塾大学文学研究科哲学倫理学専攻博士課程
中澤栄輔	東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野
中村哲平	早稲田大学大学院社会学研究科
南雲功	放送大学
橋詰史晶	早稲田大学文学研究科哲学コース博士課程
浜田郷史	上智大学大学院博士後期課程哲学研究科哲学専攻
原健一	北海道大学文学研究科
松井隆明	東京大学
三輪泰之	大阪大学大学院文学研究科
山崎達也	創価大学
山森真衣子	京都大学文学研究科

2015年度退会者(70名)

天野真将	小山花子	南條文雄
荒谷大輔	齊藤安潔	野尻亜紀子
粟田義彦	坂本百大	島山聡
池田誠	柴田隆行	浜田正
石井将幹	柴野博子	浜野喬士
石黒義昭	島村久幸	早川量介
伊東道生	勝賀瀬恵子	林泰成
伊藤泰雄	新堂彩	原壺
碓井敏正	実川敏夫	広川明
園増治之	世古和希	福島正彦
岡島様	高村夏輝	藤江泰男
荻原樂	竹内昭	又野徹
奥谷浩一	竹内亨	三木秀夫
小田智敏	竹村喜一郎	三石博行
片山洋之介	田畑博敏	宮内久光
加茂英臣	田村圭一	宮内陽子
河井徳治	丹下芳雄	矢澤美恵子
上林昌太郎	張政遠	山口勲
神林恒道	次田憲和	山田全紀
工藤和男	土戸敏彦	行武宏明
小泉一太郎	枅谷修次	横山れい子
高坂史朗	中島聰	亘一弘
向來道男	中村公博	
小林剛	中山善樹	